20231114打合せメモ

パイメゾン　真弓和仁

タイプ・アール様提供の　要件定義書・仕様検討書Ⅱ　を読ませていただいての感想を述べます。

今までの打合せで弊社との通信は富士通様向けのSORP APIが適当となっていたと理解しています。

この時従来の性能が担保できるのかが疑問となってきました。

要件定義書　5.1.1 リクエスト反応速度　に　1秒以内の応答と書いてあります。

現在のシステムは開発当初20件／秒の処理速度を目安としておりました。

弊社システムは現在電文1件ごとに処理しておりますが、これではせいぜい1件／秒の電文しか処理できません。

これを解決するには、例えば60件（または溜まっている電文の少ない方）を要求し、レスポンス時間・通信時間・処理時間を含めて3秒以内にその60件を処理するといった方法が必要だと思われます。

正直なところあまり自信がありません。富士通様がこのあたりをどのようにお考えになっており、どのような方法を採用なさるのか、差し支えなければ教えていただきたいと思っています。

実運用では20件／秒の処理速度が必要となることはさほど多くないとは思いますが、20時冒頭ではこれを超えていると思われます。この時の滞留を解消するのに時間が掛かることは避けたいと思います。

一方で対象ユーザに「TBSテレビがデータ提供を行う法人」と記載されております（要件定義書）。これはYahooやSmartNewsのことだと理解できます。  
当初弊社は全選挙区および比例名簿のデータを一括で受信したいとの要望を出しましたが、彼らも1選挙区単位ではなく全選挙区のデータを一括で要望すると思います。(※)

一括受信で問題になったのはポーリング間隔であったと記憶しておりますので、妥協案として例えば1分間隔程度で全選挙区データを受信することは可能でしょうか？

データの内容は仕様検討書に記載されているものと同一でない方が都合がいいと思っています。

基本方針がそのように変更された場合、速やかにそのデータ内容案を提出します。

ポーリング間隔が変更になる場合、Yahoo等に提出してあるスペックを変更しなければなりません。Yahoo等の担当はDXの石橋さんですので、ご説明をよろしくお願いします。

(※)レスポンス時間1秒で全選挙区ポーリングすると5分ほど時間が掛かることになるので、選挙区単位のやりとりは避けたいと思っています。

これはお節介ですが、レスポンス時間1秒は朋栄様のオンエア機のインタフェースにも影響を与えると思います。1秒というのはかなり長い時間ですのでオペレータは不満を持つはずです。上手に吸収していただけることを期待します。（釈迦に説法ですね。お節介をお許し下さい）